



女性消防団員

蛸原^{えびはら}ゆみ子さん

磯^{いそ}あおばさん

慶徳^{けいとく}千晶^{ちあき}さん

田中^{たなか}忍^{しのぶ}さん

に聞く

喜多方市消防団(平成29年4月1日現在)

団員数 1,363名(男性1,359名 女性4名)

消防団は、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場に駆けつけ、消火活動・救助活動を行う、非常勤特別職の地方公務員です。

喜多方市消防団では、火災や大規模災害などに備えて、日頃から消火訓練などを実施しています。

消防団での活動内容を聞かせください。

蛸原さん 現在、4人とも団本部に所属し、主にラッパの吹奏を行っています。

消防団に入団したきっかけは何ですか。

磯さん ラッパ隊に誘われたことがきっかけです。元々、金管楽器の演奏経験があるので、女性でも消防団の中で活躍できればと思い入団しました。

蛸原さん 市の防災訓練や応急手当の講習会に参加しており、その参加実績から声をかけていただきました。私は、元々救急の活動に従事していた経験から、消防団に入りたいと考えており、念願の消防団入団となりました。

消防団に入団して変わったことはありますか。

慶徳さん 初めて検閲式を体験し、普段は経験できないため、とても新鮮な気持ちになりました。

蛸原さん 消防団に入団して、周囲からの反響が予想以上に大きいものでした。それ

と同時に責任感も強くなりました。

普段の生活や仕事と消防団活動の両立をどう図りますか。

田中さん 今のところ、練習には参加できていますが、仕事に忙しくなると難しくなるかもしれません。また、3人(磯・慶徳・田中)が同じ職場なので、同時に休みを取ることが難しい時もありますが、できる限り頑張りたいです。

慶徳さん 仕事は仕事、消防活動は消防活動とメリハリをつけて活動できればと思います。

蛸原さん 私の職場に消防団員が2人います。消火活動などに急に出勤することもあります。

消防団に入る際には上司にも相談しましたが、「頑張つて」と応援してもらいました。

女性の視点を生かして今後どのような活動をしたいですか。

磯さん 高齢者宅などに

活動をしてみたいと考えています。

田中さん 広報などの際に女性の声で話しかければ耳を傾けてくれるかもしれません。そのような女性ならではの活動をしてみたいです。

女性の活躍にあたり、どのような取り組みが求められると思いますか。

慶徳さん 私はまだ結婚していませんが、例えば、いざというときに子どもを預けられる施設があれば、女性が安心して幅広く働けると思います。

最後にひとこと。

蛸原さん 新たに4人の女性消防団員が誕生しました。女性の視点を取り入れることで、今まで見えてこなかった課題などについても積極的に挑戦していきたいと考えています。

女性消防団員のみなさんの活動は市のホームページにも掲載しています。

企画調整課 企画調整係
☎(24)5209